

② 第一表の収入金額等と所得金額等の箇所を書きます。

○ 作成に当たっては、「令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」の7ページから14ページも併せてご覧ください。

次の事項を、【事例2】の記載例の書き方(16ページ)を参照して書いてください。

- 提出先、提出日、申告年分(0□に「5」と書き)、空白部分(「確定」と書き)。
- 住所(居所・事業所等を含みます)、マイナンバー(個人番号)、生年月日、氏名、職業、屋号・雅号、世帯主の氏名、世帯主との続柄、電話番号(市外局番から書いてください)。
- 申告の種類(株式等の譲渡所得等がある方は、「分離」を「○」で囲みます)。

収入金額等 所得金額等

公的年金等の雑所得

公的年金等の雑所得がある場合には、給与所得と同様に「公的年金等の源泉徴収票」から、その「支払金額」欄の金額を「収入金額等」の「⑦雑(公的年金等)」欄に転記してください。

また、「所得金額等」の「⑦雑(公的年金等)」欄に記載する公的年金等の雑所得の金額は、「令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」の11ページから12ページで求めることができます。

確定申告書の提出に当たり、源泉徴収票の添付は不要です。

※ 税務署等で確定申告書等を作成する場合には、源泉徴収票が必要ですので、忘れずにお持ちください。

確定申告書には、マイナンバー(個人番号)を記入する必要があります。

申告書第一表

令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告書

納税地 D市△△町3-16-4

氏名 金沢 二郎

職業 無職

世帯主の氏名 金沢 二郎

世帯主の続柄 本人

収入金額等

収入金額等	所得金額等
⑦雑(公的年金等) 2499600	⑦雑(公的年金等) 1399600
⑩から⑭までの計 1399600	⑩から⑭までの計 1399600
⑮から⑰までの計 34500	⑮から⑰までの計 34500
⑱から㉑までの計 894500	⑱から㉑までの計 894500

第三表⑫欄へ(33ページ)

第三表⑲欄へ(33ページ)

令和5年分 公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者 金沢 二郎

支払者 〇〇組合

所得税法第209条の2第1号	2	499	600	67	646
所得税法第209条の2第2号					
所得税法第209条の2第3号					
所得税法第209条の2第7号適用分					

控除対象扶養親族の数 34

控除対象扶養親族の氏名 金沢 秋子

控除対象扶養親族の生年月日 32.6.1

控除対象扶養親族の職業 専業主婦

控除対象扶養親族の住所 △△市〇〇区××町4-3-5

③ 第二表を作成します。

○ 作成に当たっては、「令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」の6ページも併せてご覧ください。

申告書第二表

令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告書

住所 D市△△町3-16-4

氏名 金沢 二郎

源泉徴収分 34,500

所得の内訳

所得の種類	収入金額	源泉徴収税額
雑 〇〇年金	2,499,600	67,646
源泉徴収税額の合計額		67,646

第一表⑮欄へ(30ページ)

第一表⑳欄へ(33ページ)

申告年分、空白部分、住所、氏名などを書いてください。

⑬ 社会保険料控除

あなたや生計を一にする配偶者その他の親族が負担することになっている健康保険料、国民健康保険料(税)、国民年金保険料及び国民年金基金の掛金、後期高齢者医療保険料、介護保険料などで、あなたが支払ったり、あなたの年金などから差し引かれたりした社会保険料の金額を書きます(国民年金保険料及び国民年金基金の掛金については、既に年末調整の際に給与所得から控除を受けた場合を除き、支払をした旨を証する書類を添付又は提示する必要があります)。

なお、源泉徴収票に記載された社会保険料等の額を書く場合には、第二表の「⑬社会保険料控除」の保険料等の種類の欄に、「源泉徴収分」と書いてください。

○ 配偶者や親族に関する事項

この事例では、「配偶者控除」(18ページ参照)の適用があるため、最上段の行に、配偶者の氏名、マイナンバー(個人番号)、生年月日を記入します。

なお、あなたの合計所得金額(16ページ参照)が1,000万円を超える場合は、配偶者(特別)控除(18ページ参照)を適用することはできません。

また、扶養親族がいる場合は、2行目以降に、扶養親族の氏名、マイナンバー(個人番号)、続柄、生年月日等を記入します。

詳しくは、「令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」の19ページから21ページを参照してください。

④ 第一表の所得から差し引かれる金額の箇所を書きます。

○ 所得から差し引かれる金額は、「令和5年分所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」の15ページから23ページで計算できます。

